

都政への区民の願い、今度は里吉ゆみさんへ



しっかり
パトタッチ

子育てママ
区議3期・里吉ゆみは
全力でがんばります

病気で退任します
長年のご支援ありがとうございました



都議会議員 たぞえ民夫

私は、2013年7月の都議会議員の任期満了をもって、都議会の職を退任することとしました。4期16年、みなさまからのあたたかいご支援に心から感謝申し上げます。今年6月の都議選では、日本共産党前世田谷区議会議員の里吉ゆみさんを私の後継者として、都政に送りだすために力を尽くすものです。

私は、昨年6月の健康診断で、食道内にごん細胞が発見され、9月に慈恵医大病院で食道がんの摘出手術をおこないました。手術の結果、がんは98%は摘出されましたが、食道の血管内にごん細胞が残っている可能性が手術後の検査で明らかになりました。

そのため、慶應義塾大学病院に転院し、診察とともに、いろいろな検査をおこなった結果、手術によって食道を切除することで診療をすすめてきました。そして、12月17日入院、12月21日に食道の全摘手術をおこないました。

手術は約10時間という長時間になり、手術後の身体的負担が大きく、合併症や後遺症など危険性がありました。また、体調管理や呼吸訓練、栄養管理、リハビリ訓練など、術後の健康管理も大変でした。

私は、現在63歳になりますが、激戦をたたかいぬくためには人一倍の体力と活動が必要です。

こうした経過から、治療に専念し、一日も早い健康回復のために、次期6月の都議選での立候補を辞退することにしたものです。

私の後継者である里吉ゆみさんへの私に倍するご支援を重ねてお願いいたします。

認可保育園の
大幅増設を！

「安心して預けられる認可保育所を、もっと増やしてほしい」——深刻化する保育園不足に保護者が声を上げています。

世田谷区では、区民と日本共産党などの要求で平成26年4月までに新たに1000人の保育定員（うち認可保育園700人）を増やす予算が盛り込まれました。しかし、今年4月の区の保育園待機児は約880人。区民が進める保育園増設を求める署名行動では、保育園には入れないという深刻な声が次々と寄せられています。

里吉ゆみ前区議会議員は、認可保育園のさらなる増設と年度途中の定員増のために保育室の拡充などを強く求めています。



日本共産党世田谷地区委員会の見解をお知らせします。

世田谷区民新聞

2013年5・6月号外 世田谷区民新聞社
世田谷区太子堂4-5-2 TEL.3420-2906